



大町溝

No. 148

平成28年1月1日発行

謹賀新年

発行者

山形県酒田市砂越字小形111番地
大町溝土地改良区 理事長 佐藤 良
TEL 0234-52-2350(代)
FAX 0234-52-3515
URL <http://www.o-machikou.jp/>
Email info@o-machikou.jp



おもな内容

- | | | | |
|-----------------------------|-----|---------------------------|-----|
| ☆理事長挨拶 | 2 | ☆平成27年度視察・研修・
校外活動等の様子 | 8～9 |
| ☆平成27年度第1回臨時総代会 | 3 | ☆平成27年是認額一覧表 | 10 |
| ☆財務状況の公表
(平成26年度決算／財産目録) | 4～6 | ☆各種行事・手数料変更のお知らせ | 11 |
| ☆お知らせ／未収賦課金の状況 | 7 | ☆お知らせ／財務状況のあらまし | 12 |

新年にあたり



大町溝土地改良区

理事長 佐藤 良



新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様、関係各位の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より本土土地改良区の事業運営並びに農業農村整備事業推進につきまして、特段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は四月中旬以降の高温少雨により、最上川流域では平年の六十%の降雨量となり、一九三七年観測以来八番目の少雨となりました。国土交通省酒田河川国道事務所では二十一年ぶりに渇水対策支部（注意体制）を設置し、当土地改良区でも、昨年設立しました最上川さみだれ大堰利用協議会と連携し、さみだれ大堰の運用により草薙頭首工からの満量取水に努め、組合員の皆様に支障を来さないようにしました。また、用水の無駄をなくすように、幹線からの適正な水配分を行うと共に、一昨年から取り組みました仮設ポンプも十六カ所となり、フル稼働で用水の対応にあたり大きな問題もなく稔りの秋を迎えることができました。支溝代表者制度を廃止し一年目で近年にない大干ばつでしたが、組合員各位の

ご協力で乗り切ることができ厚くお礼申し上げます。

管内の農業用施設も老朽化が見られ、平成二十九年度県営かんがい排水事業での採択を目指し、昨年からの田沢川・上堰第二地区として調査計画を実施しております。また、老朽化した溜池も県営の防災減災事業で昨年より実施設計をして本年から本格着手予定です。他の施設につきましても、順次補修更新を考え不慮の事故がないよう努めてまいりたいと思っております。

また、維持管理につきましても、直営作業を増やし、無駄を省くことで管理費の軽減に努めているところであります。今後、事務の合理化と適切な施設の維持管理を推進し、農家負担の軽減を目指すと共に将来の更新に備えて事前積み立てを引き続き行っていく予定です。さて、昨年十月五日未明に長年交渉し続けてきました環太平洋パートナーシップ協定（TPP）が、参加十二カ国において大筋合意ができたこと発表されました。特に主要農産物五品目を守ると言われましたが、米においては無関税の特別枠として、七・八四万tを輸入することになり、多くの米生産者

には大きなショックを受けたものと思えます。合意後、徐々に合意内容が明らかになってきましたが、農林水産省は当面大きな影響は無いものの、将来は多くの品目で価格が下落する懸念があると発表しました。稲作農家の経営安定のために国内対策が必要であり、政府与党には明確な対策の実現、これ以上農業及び農村集落が衰退することがないように対策して頂きたいと強く思います。闘う土地改良として各土地改良区一丸となり、土地改良事業の予算の確保及び対策の確実な実施をお願いしてまいります。

農家経営が大変厳しい状況の中、当土地改良区の運営にご理解を頂き賦課徴収も順調に納入され、当該年度につきましても完納となりました。過年度の未納も着実に減額してきております。今後も、役員一同賦課金の完納と未収金の回収に一層努力していく所存です。

水田フル活用、TPP問題、電力料金の値上げなど、農業を取り巻く情勢は依然として混沌としており、農業経営は一層厳しさを増すものと懸念されますが、農地・農業水利施設は農業の生産性向上と持続的発展に欠かせないものであり、組合員皆様の所得向上に寄与するため、適時適切な補修・整備や更新、土地改良区の運営基盤強化、組合員皆様へのサービス向上に役職員一同努力する所存でございます。

最後に、本年も穏やかで実り多き年となりますよう、また、組合員皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

あけましておめでとうございます

大町溝土地改良区

理事長 佐藤 良

副理事長 伊藤 幹雄

会計係理事 平向 徳正

理事 須田 正弘

同 佐藤 孝喜

同 石川 巖

同 前田 茂

同 田中 修一

同 佐藤 隆

総括監事 木村 隆

監事 佐藤 賢一

同 齋藤 勝義

外職員一同

平成二十七年 度 第1回臨時総代会開催

全議案原案どおり可決

平成27年8月28日(金)午前9時30分より、本土地区改良区会議室において平成27年度第1回臨時総代会が開催されました。

総代42名のうち40名出席のもと、佐藤理事長挨拶の後に議長に石川吉昭総代が選任され、平成26年度一般会計及び特別会計収入支出決算並びに財産目録の承認、平成27年度各会計補正予算、諸規程の一部変更等全11議案を慎重審議され、全員賛成で原案どおり可決されました。

理事長挨拶

皆さんおはようございます。今日は平成27年度第1回臨時総代会に、晴天



平成27年度第1回臨時総代会

のお忙しい中ご出席頂きまして大変ご苦勞様です。

本年度の7月10日納期限の第1期大町溝費一般賦課金ですが、7月中に全集落完納と言うことで、ここ数年未納はございません。これも偏に組合員皆様のご協力の賜と感謝申し上げます。

また反復利用の仮設ポンプについてですが、昨年、今年度で16箇所を設置し、用水路接続箇所での施工で、無駄水を少なくするという取り組みを進めて参りました結果、今年は例年になく雨が少なかったのですが、意外と末端まで水が行かないと言う日は少なかったのではないかと思います。

今日の議案にもありますが、施設更新積み立てと言うことで当初1千500万円の積立金を考えておりましたが、繰越金の関係上500万円を増額いたしました。2千万円で計上しております。大町溝の施設は殆どが40数年経っており、これから徐々に2、3年位を目途に更新を進めて行かなければ組合員の皆さんにご迷惑が掛かると言うことで、今、県の方とも調整いたしました。とにかく老朽化した施設の更新を第一にお願いしております。

今年度、団体営事業で田沢川揚水機場の調査に入りますが、上堰第2幹線の送水管と一緒に、順調に進めば再来年着工を目指したいと考えております。田沢川揚水機場また南幹線揚水機場等、殆どの施設が老朽化してきておりまして、現場職員また技師の職員の皆さんから、毎年メンテナンスをしてもらっている関係から今まで長持ちしてきましたが、全て業者任せをしているような土地改良区であれば、殆どの施設が耐用年数を過ぎており、いつ緊急な事態になるかわからない様な状態になってきております。これも役職員一同、組合員の皆さんと意見の調整を図りながら、県の方をお願いしてこれから取り組んでいきたいと考えておりますので、総代の皆さんからもご協力の程よろしくお願いいたします。

今日上程いたしました総代会議案につきましては、皆様から慎重審議頂き、無事に議決頂きますようお願いいたします。これより平成27年度第1回臨時総代会を開会いたします。本日は、どうもご苦勞様です。



議長 石川吉昭 総代

議決事項

総認第1号 平成26年度一般会計及び特別会計収入支出決算並びに財産目録の承認について

総認第2号 経営安定対策基盤整備緊急支援事業計画の変更の専決処分について

総議第1号 財産の処分について

総議第2号 平成27年度一般会計第1回補正予算

総議第3号 平成27年度県営土地改良事業特別会計第1回補正予算

総議第4号 平成27年度準備基金積立金特別会計第1回補正予算

総議第5号 大町溝土地改良区定款の一部変更について

総議第6号 大町溝土地改良区定款附属書役員選挙規程の一部変更について

総議第7号 大町溝土地改良区規約の一部変更について

総議第8号 大町溝土地改良区役員退任慰労金支給規程の一部変更について

総議第9号 大町溝土地改良区褒賞規程の一部変更について

総議第10号 大町溝土地改良区地区除外等処理規程の一部変更について

総議第11号 付帯決議について

財務状況の公表

規約第53条の2及び会計細則第91条の規定に基づき、平成26年度大町溝土地改良区一般会計及び特別会計収入支出決算書並びに財務に関する事項を、次のとおり公表します。

土地改良区の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとし、5月末で出納閉鎖して決算をします。
 年2回の定例監査の他、臨時監査、東北農政局及び山形県による土地改良区検査を実施され、事業並びに土地改良区運営の全般にわたり検査、監査が行われ、土地改良区の健全な運営が図られるようになっております。

一般会計 収入支出決算書

平成27年5月31日現在 (単位：円)

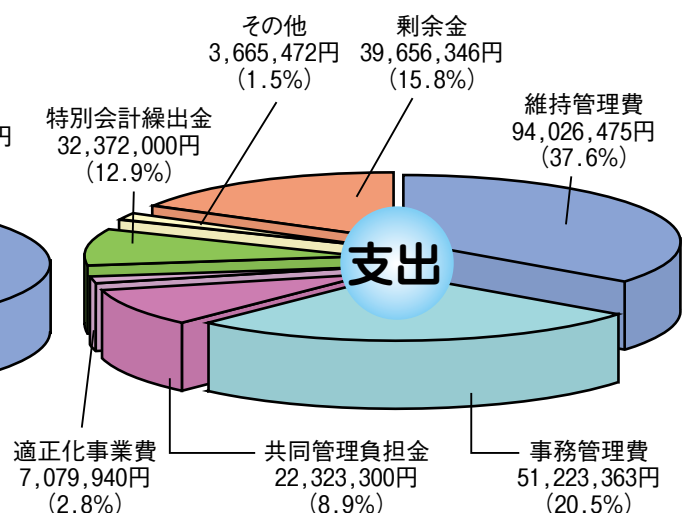
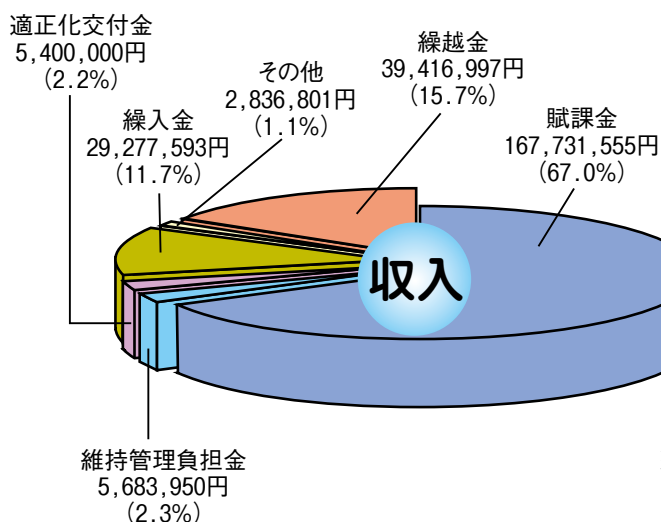
収		入		
科 目	予算額	決算額	予算との比較	附 記
1. 組合費	166,894,000	167,731,555	837,555	徴収率100%
2. 繰入金	29,264,000	29,277,593	13,593	特別会計より繰入金
3. 使用料	900,000	1,578,571	678,571	他目的使用料等
4. 負担金	5,389,000	5,389,950	950	管理体制整備型及び維持管理負担金
5. 加入金	1,000	0	-1,000	
6. 諸収入	341,000	1,258,230	917,230	手数料及び雑入
7. 交付金	5,400,000	5,400,000	0	維持管理適正化事業交付金
8. 委託費	1,000	0	-1,000	
9. 繰越金	39,416,000	39,416,997	997	前年度剰余金
10. 補助金	164,000	294,000	130,000	酒田市単独小規模事業
11. 分担金	1,000	0	-1,000	
収入合計	247,771,000	250,346,896	2,575,896	

支		出		
科 目	予算額	決算額	予算不用額	附 記
1. 会議費	13,222,000	12,134,022	1,087,978	総代会、役員会及び委員会費用
2. 選挙費	980,000	169,587	810,413	総代選挙費用
3. 事務管理費	45,888,000	35,381,098	10,506,902	人件費、賦課金取扱費等
4. 事務所費	5,196,000	3,708,243	1,487,757	管理費及び車輛費
5. 維持管理費	111,912,000	92,830,505	19,081,495	施設管理全般費用
6. 負担金及び交付金	1,902,000	1,623,396	278,604	各種負担金
7. 諸支出金	34,574,000	34,244,489	329,511	特別会計繰出金
8. 維持管理適正化事業費	7,388,000	7,079,940	308,060	
9. 助成金	2,500,000	1,190,000	1,310,000	各支溝及び地元施工工事助成金
10. 国営導水幹線費	22,328,000	22,323,300	4,700	共同管理負担金
11. 山林管理費	209,000	5,970	203,030	
12. 区債及び借入金	1,000	0	1,000	
13. 予備費	1,671,000	0	1,671,000	
支出合計	247,771,000	210,690,550	37,080,450	

☆一般会計

収 入 250,346,896円
 支 出 210,690,550円
 差引額 39,656,346円

平成27年度に繰越す



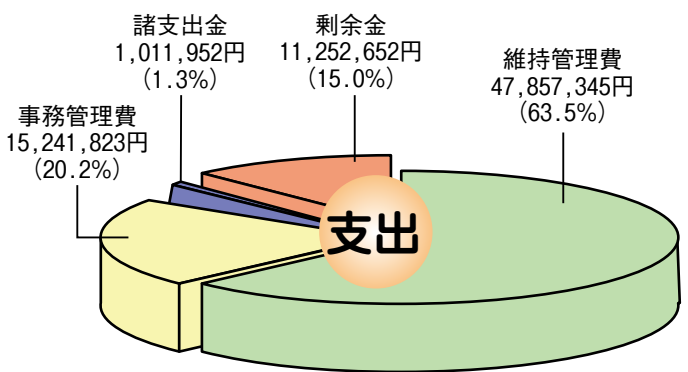
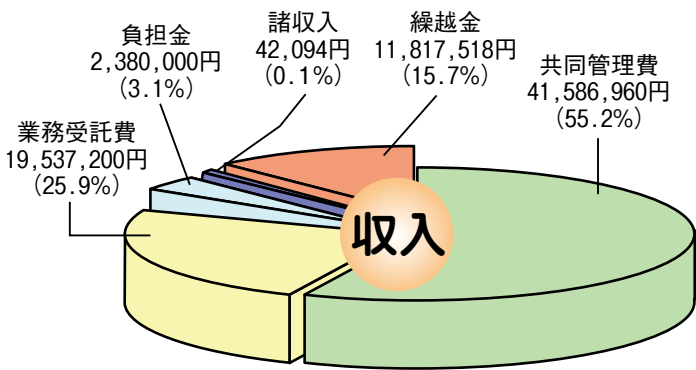
特別会計 収入支出決算書

平成27年5月31日現在 (単位：円)

会 計 名	予算額	収入決算額	支出決算額	次年度繰越金
最上川下流右岸地区 共同管理事業	75,318,000	75,363,772	64,111,120	11,252,652
県営土地改良事業	262,231,000	263,397,043	139,454,166	123,942,877
団体営土地改良事業	42,370,000	42,727,278	21,725,355	21,001,923
担い手育成支援事業	4,414,000	4,413,451	4,391,000	22,451
緊急支援事業	59,332,000	59,332,587	59,330,000	2,587
役員退任慰労金積立金	5,497,000	5,497,237	5,454,666	42,571
地区除外決済金積立金	93,939,000	93,697,640	183,873	93,513,767
土地改良事業積立金	115,289,000	115,287,717	7,593	115,280,124
職員退職給与金積立金	74,282,000	74,280,025	42,156,000	32,124,025
準備基金積立金	24,793,000	24,793,283	4,009,847	20,783,436
最上川下流右岸地区 共同管理積立金	47,311,000	47,309,529	0	47,309,529
最上川下流右岸地区 共同管理財産積立金	20,398,000	20,399,541	0	20,399,541
合 計	825,174,000	826,499,103	340,823,620	485,675,483

☆最上川下流右岸地区共同管理事業特別会計

収入 75,363,772円
 支出 64,111,120円
 差引額 11,252,652円 平成27年度に繰越す



平成27年7月24日開催の定例監査において、下記のとおり監査報告がなされました。

監 査 報 告 書

大町溝土地改良区の平成26年度決算監査として、平成26年度事業、一般会計及び特別会計決算並びに財産目録について各証憑書類、帳簿等に基づき監査をした結果、適正なものと認められるので定款第22条の規定に基づき報告する。

総括監事 木 村 隆
 監 事 佐 藤 賢 一
 監 事 齋 藤 勝 義

財 産 目 録

平成27年5月31日調整 (単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
1. 流 動 資 産	515,018,054	1. 長 期 負 債	611,992,099
(1) 預 金	511,673,206	(1) 農林漁業資金等借入金	393,582,099
① 一 般 会 計	4,143,344	① 団体営区画整理事業	1,901,049
② 特 別 会 計	507,529,862	(イ) 団体営山寺地区	1,901,049
(イ) 最上川下流右岸地区 共同管理事業	33,084,795	② 県営圃場整備事業	391,681,050
(ロ) 県営土地改良事業	124,109,378	(イ) 県営中平田南地区	137,498,956
(ハ) 団体営土地改良事業	21,004,101	(ロ) 県営大正溝地区	111,098,353
(ニ) 担い手育成支援事業	22,451	(ハ) 県営砂越地区	95,786,012
(ホ) 緊急支援事業	2,587	(ニ) 県営中平田西地区	47,297,729
(ヘ) 役員退任慰労金積立金	42,571	(2) 平準化事業資金借入金	218,410,000
(ト) 地区除外決済金積立金	93,463,064	① 団体営区画整理事業	37,330,000
(チ) 土地改良事業積立金	108,292,694	(イ) 団体営上郷溝地区	4,250,000
(リ) 職員退職給与金積立金	32,124,025	(ロ) 団体営石名坂地区	1,000,000
(ヌ) 準備基金積立金	27,675,126	(ハ) 団体営飛鳥地区	10,640,000
(ル) 最上川下流右岸地区 共同管理積立金	47,309,529	(ニ) 団体営山寺地区	21,440,000
(ヲ) 最上川下流右岸地区 共同管理財産積立金	20,399,541	② 県営圃場整備事業	181,080,000
(2) 未 収 入 金	1,991,348	(イ) 県営内郷地区	39,470,000
① 過 年 度 賦 課 金	967,096	(ロ) 県営山元地区	19,230,000
(イ) 一 般 会 計	967,096	(ハ) 県営南平田地区	10,020,000
② 過 年 度 償 還 金	1,024,252	(ニ) 県営西平田西地区	102,800,000
(イ) 県営土地改良事業	679,005	(ホ) 県営中平田南地区	8,130,000
(ロ) 団体営土地改良事業	345,247	(ヘ) 県営大正溝地区	1,430,000
(3) 出 資 金	1,353,500	2. 短 期 負 債	125,629,660
① 山形県土地改良基金協会	850,000	(1) 役員退任慰労金積立金	42,571
② 庄内みどり農業協同組合	93,000	(2) 地区除外決済金積立金	93,463,064
③ 農 林 中 央 金 庫	360,000	① 県 営 事 業 関 係	6,235,686
④ 北 庄 内 森 林 組 合	50,500	② 団 体 営 事 業 関 係	8,326,312
2. 固 定 資 産	138,672,030	③ 維 持 管 理 事 業 関 係	63,856,826
(1) 土 地	27,492,956	④ 国 営 事 業 関 係	15,044,240
(2) 建 物	76,899,000	(3) 職員退職給与金積立金	32,124,025
(3) 機械器具(車輛関係)	11,873,250	負 債 合 計	737,621,759
(4) 備 品	22,406,824		
資 産 合 計	653,690,084		

お 知 ら せ

土地改良区の運営は、すべて受益地の農地からいただく賦課金によってまかなわれております。また、ほ場整備事業等の償還金は債務返済のための資金であり、未収金が発生すると、ほ場整備を行った地区全体に大変な迷惑がかかるとともに、賦課金の徴収率にも影響しますので必ず期限内に納入して下さい。なお、個別の案件では、国税徴収法の例により農地を処分し未納を解消する事例も発生しています。

未収金が発生した場合、土地改良区として個別に対応を行っております。

当土地改良区では、賦課金の算出の基となる面積を毎年2月末日現在で決定しておりますので、受委託・売買等の届出を2月29日(月)までお願いいたします。届出が間に合わない場合は、ご相談下さい。

また、相続による組合員の変更も届出が必要となります。

組合員の皆様には、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先 大町溝土地改良区 ☎0234-52-2350 会計課 まで連絡願います。

一般会計・各地区償還関係 未収賦課金の状況

(単位：円)

賦 課 種 別	過 年 度 未 収 賦 課 金		
	平成25年度決算 (平成26年5月31日現在)	平成26年度決算 (平成27年5月31日現在)	平成27年度 (平成27年12月15日現在)
一般会計賦課金	1,380,305	967,096	954,932
団体営事業償還賦課金			
南田沢第二地区	0	0	0
上郷溝地区	0	0	0
石名坂地区	0	0	0
山寺地区	657,869	345,247	324,214
飛鳥地区	0	0	0
県営事業償還賦課金			
内郷地区	166,897	109,118	45,301
山元地区	0	0	0
南平田地区	0	0	0
西平田地区	509,069	509,069	509,069
中平田南地区	0	0	0
大正溝地区	570,216	60,818	0
砂越地区	67,366	0	0
中平田西地区	0	0	0
飛鳥砂越地区	0	0	0
計	3,351,722	1,991,348	1,833,516

平成27年度 視察・研修・校外活動等の様子

● 農業体験学習

～酒田市立松山小学校 5年生～ 田植え(5.19) 稲刈り(10.6)



～酒田市立亀ヶ崎小学校 5年生～ 田植え(5.28) 稲刈り(9.28)



～酒田市立松原小学校 5年生～ 稲刈り(9.28)



● 小牧川に関する総合的な学習

～酒田市立松原小学校 4年生～ (6.16)



●コミュニティ活動 農地・水・環境保全活動(7.26)
 「水の旅」(郡鏡・山谷コミュニティ振興会 郡鏡地域農地・水・環境保全組織)



●校外学習
 ～酒田市立松原小学校 4年生～ 大町溝土地改良区見学(8.31)



区域図パネルの説明



大町溝資料館での説明



中央管理所での説明

～酒田市立松山小学校 5年生～ 草薙頭首工見学(9.15)



用水の取水の観察



日本最大規模のゴム堰



頭首工の説明

●校外行事
 ・酒田市立富士見小学校 2年生(9.16)



本溝水路(新山地内)でザリガニ釣り

●視察
 ・JA庄内みどり 神奈川大学生協(9.10)



草薙頭首工・中央管理所等の視察

その他多くの団体より視察研修いただきました。掲載の写真については、
 大町溝土地改良区ホームページよりご覧いただけます。URL：<http://www.o-machikou.jp/>
 ☎ 学校やコミュニティ振興会及び自治会研修活動の場として活用下さい。
 ★問い合わせ 大町溝土地改良区 総務課 庶務係 ☎52-2350

平成27年 大町溝土地改良区賦課金 是認額一覧表

重要

科 目	工 区 等	10a当り賦課金(円)	是認割合	是認額(円)
一般会計		5,600	100.0%	5,600
県営特別会計	飛鳥地区排水対策	※平成24年度で償還が完了のため是認額は該当なし		
	内郷地区	605	100.0%	605
	山元地区	※今年度は賦課金の徴収が無く是認額は該当なし		
	中平田東地区	※平成23年度で償還が完了のため是認額は該当なし		
	同 (H19繰上償還分)	4,816	100.0%	4,816
	南平田地区	※今年度は賦課金の徴収が無く是認額は該当なし		
	同 (H17繰上償還分)	6,670	100.0%	6,670
	西平田地区	田 6,040	100.0%	6,040
	同	畑 3,620	100.0%	3,620
	同 (H19繰上償還分)	田 9,672	100.0%	9,672
	同 (H19繰上償還分)	畑 5,803	100.0%	5,803
	中平田南地区	田 11,880	84.2%	10,000
	同	畑 7,130	100.0%	7,130
	同 (H19繰上償還分)	田 9,060	100.0%	9,060
	同 (H19繰上償還分)	畑 5,436	100.0%	5,436
	大正溝地区	12,000	83.3%	10,000
	砂越地区	田 10,965	91.2%	10,000
	同	畑 6,580	100.0%	6,580
	同 (茨野新田H10繰上償還分)	9,135	100.0%	9,135
	同 (H12繰上償還分)	田 8,846	100.0%	8,846
	同 (H12繰上償還分)	畑 5,307	100.0%	5,307
	同 (H19繰上償還分)	田 9,514	100.0%	9,514
	同 (H19繰上償還分)	畑 5,709	100.0%	5,709
	中平田西地区	7,830	100.0%	7,830
	同 (H14繰上償還分)	7,553	100.0%	7,553
	飛鳥砂越地区	※平成25年度で償還が完了のため是認額は該当なし		
	檜橋地区 (H9繰上償還分)	5,224	100.0%	5,224
団体営特別会計	南田沢第二地区	※平成26年度で償還が完了のため是認額は該当なし		
	飛鳥地区	4,910	100.0%	4,910
	山寺地区	6,655	100.0%	6,655
	上郷溝地区	※今年度は賦課金の徴収が無く是認額は該当なし		
	石名坂地区	※今年度は賦課金の徴収が無く是認額は該当なし		

是認額一覧表は確定申告時に必要となります。

最上川さみだれ大堰利用協議会

平成27年4月16日に、酒田河川国道事務所、東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所、庄内総合支庁よりご来賓としてご臨席賜り、最上川さみだれ大堰利用協議会を設立しました。本会は、さみだれ大堰を利用する最上川土地改良区、日向川土地改良区、大町溝土地改良区の三土地改良区による協議会で、最上川さみだれ大堰を利用し最上川から取水している土地改良区が、安定して取水に資することを目的として設立しました。昨年の大渇水も本協議会設立のお陰により、円滑に行政との調整ができ取水期間の84%、120日間起立し満水取水ができました。



- 役員**
- 会長 最上川土地改良区理事長 田澤 伸一
 - 副会長 大町溝土地改良区理事長 佐藤 良
 - 副会長 日向川土地改良区理事長 富樫 善弘
 - 監事 大町溝土地改良区理事 用排水調整委員長 佐藤 孝喜

各種手数料変更のお知らせ

〔消費税を納入していただきます〕

今年より消費税の納税義務者となることから、平成28年度より土地改良区施設使用料及び手数料全てに別途消費税を加えて納入していただくこととなります。

- 各種申請手数料
- 各種閲覧、証明、謄本手数料
- 各種意見書の交付手数料
- 開発協議等に関する手数料
- 現地立会調査に関する手数料
- 土地改良施設使用料
- 浄化水及び排水放流使用料

※詳細については大町溝土地改良区事務所までお問い合わせ下さい。
Tel 023415212350

総代研修会 開催

平成27年6月18、19日に、土地改良事業への理解を深めるため、総代42名中32名の参加を得ました。研修会を開催しました。



改選後、任期の初年度に毎回実施しており、今回は東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所 長井所長様、庄内総合支庁産業経済部 森屋農林技監様、山形県土地改良事業団体連合会 大浦専務理事様を講師にお招きし、水利権の制度と仕組み、また庄内の農業農村の現状と課題や土地改良区を巡る情勢と時代要請についてご講演頂きました。今後の土地改良区運営に役立つ、大変有意義な研修会となりました。

県土連会長と役員意見交換会

平成27年12月10日、山形県土地改良事業団体連合会 佐貝会長様、大浦専務理事様をお招きし、「山形県の土地改良事業について」当土地改良区役員を対象に佐貝会長様よりご講演頂きました。その後意見交換会に移り、質問に対し懇切丁寧に色々な情報をお話下さり、役員一同大変感謝しておりました。



年末の公私共にお忙しい中、遠路わざわざお越し頂きありがとうございました。

～やまがた庄内・農山漁食まつりで水土里ネットをPR!!～

毎年参加している「酒田市農林水産まつり」に、今年も参加しました!!

今年は全国ねぎサミットの開催と併せ「やまがた庄内・農山漁食まつり」として、酒田市国体記念体育館に於いて、10月31日、11月1日の2日間にわたり開催され、来場者には田んぼクイズや塗り絵をしてもらい、景品としてアメを配布しました。また、ブース内に設置したパネル展示やPRパンフレット等により、水土里ネットの役割を少しでもわかってもらえたと思います。

今回お越し下さった皆さんありがとうございます。また今回お越しになれなかった方は、次回、是非お越し下さい。お待ちしております!!



お 知 ら せ

本溝地区 農村地域防災減災事業の実施

酒田市榑橋字新山地内の本溝用水路は開削以来、素掘り用水路として維持管理を行ってきましたが、老朽化した法面の崩落、また山腹にあるため降雨時の国営鳥海南麓土地改良事業開発地等からの山地排水流入により通水能力を超え、浸水被害が多くみられます。更に、近年多発している集中豪雨時に隣接集落の人命、人家、道路を含めた農業施設等の災害防止のために平成28年度から県営事業として放流工新設、水路の改修工事が実施されます。



新山地内 浸水被害の状況

財務状況のあらまし

☆長期借入金の状況

※年度当初の借入実績であり、償還計画については前号(No.147)をご覧ください。

事業名	未償還元金(円)	償還終了年度	事業名	未償還元金(円)	償還終了年度
山寺地区区画整理事業	1,901,049	H28	砂越地区ほ場整備事業	95,786,012	H35
中平田南地区ほ場整備事業	137,498,956	H32	中平田西地区ほ場整備事業	47,297,729	H31
大正溝地区ほ場整備事業	111,098,353	H33	合 計	393,582,099	

☆平準化事業資金借入金の状況

※年度当初の借入実績であり、償還計画については前号(No.147)をご覧ください。

事業名	未償還元金(千円)	償還終了年度	事業名	未償還元金(千円)	償還終了年度
上郷溝地区区画整理事業	4,250	H28	南平田地区ほ場整備事業	10,020	H30
石名坂地区区画整理事業	1,000	H28	西平田地区ほ場整備事業	102,800	H35
飛鳥地区区画整理事業	10,640	H33	中平田南地区ほ場整備事業	8,130	H36
山寺地区区画整理事業	21,440	H34	大正溝地区ほ場整備事業	1,430	H30
内郷地区ほ場整備事業	39,470	H31			
山元地区ほ場整備事業	19,230	H30	合 計	218,410	

☆区有財産の状況

◎土地(宅地) 3,818.02㎡ 	◎土地(山林等) 392,591.16㎡ 	◎土地改良施設 20,631.24㎡ 	◎建物(面積) 840.75㎡ 	◎自動車 3台 	◎バイク・スクーター 3台 	◎トラクター 2台 	◎有価証券 出資金 1,353,500円
--------------------------	-----------------------------	---------------------------	------------------------	----------------	----------------------	------------------	----------------------------